

一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号	19
	令和	4年 2月16日
	午前・午後	2時55分

議会名	令和4年 第2回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 24番 高橋 功	
答弁を求める者 (選択してください)	市長・副市長・教育長・担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	あり (資料提示・資料配付・モニター使用) なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1. 脱炭素社会・循環型社会の実現について (1) 第2次佐野市環境基本計画について (2) 第2次佐野市環境基本計画(改訂版)(案)について	<p>①本計画は平成30年に策定され、4年の前期計画が終了するが、これまでの取り組み内容の評価について、特筆すべきものについて伺う。</p> <p>①本計画によると、本市におけるCO₂削減目標として、2030年度においては、2013年度比50%の削減をすることとしている。目標達成のプロセスについて伺う。</p> <p>②「7. 施策の展開」として、基本目標1の(1)の①カーボンニュートラルの推進とある。具体的な取り組みと展開について伺う。</p> <p>③基本目標3の(5)の①ごみの減量化と適正な処理とある。第2次佐野市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改訂版)(案)に基づくごみ排出量の削減目標を達成するためには、1人1日当たり116g(卵2個分)の減量が必要とある。市民自らが今後のごみ減量に向けての現状を把握するためには、周知徹底が大変重要である。どのように行っていくのか伺う。</p>	

<p>(3) 「ゼロカーボンシティ」宣言について</p> <p>2. 葛生義務教育学校の開校に向けて</p>	<p>④第2次佐野市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（改訂版）（案）においては、ごみ減量化やリサイクルの推進と合わせて、家庭ごみ有料化を検討していくとしているが、今後のごみ減量化に当たって、家庭ごみ有料化について現在の考え方を伺う。</p> <p>⑤佐野市のごみ焼却処理施設の一つとしての葛生清掃センターは、平成6年4月より稼働しており、経年劣化が進んでいることが懸念されていると思われるが、今後施設の長寿命化を計画されているのか伺う。</p> <p>①ゼロカーボンシティであることを表明するためには、どのような手順を踏む必要があるのか伺いたい。</p> <p>②宣言の時期について伺う。</p> <p>③宣言後、具体的に脱炭素を実現するためには、どのような対策を強化するべきと考えているか伺う。</p> <p>①開校に向けた各種工事（こどもクラブの建設も含む）の進捗状況について伺う。</p> <p>②開校準備委員会の進捗状況について伺う。</p> <p>③葛生義務教育学校を支援する会の事業内容について伺う。</p> <p>④特色ある学校づくりのポイントについて伺う。</p> <p>⑤通学用バスの運行方式について伺う。</p>
--	---